



Aluminum lightens the world
アルミでかなえる、軽やかな世界

2020年度 決算説明会資料

2021年5月12日
株式会社UACJ

© UACJ Corporation. All rights reserved.



目次

1. 2020年度 通期業績

2. 2021年度 通期業績見通し

3. ご参考データ

1. 2020年度 通期業績



通期業績 サマリー

経常利益 60億円(前期比 22億円増)

■ 数量：前期比 横ばい

- UATH*1(タイ)、TAA*2(米国)の缶材は増加も、国内缶材はコロナ影響もあり、減少
- 自動車を中心とした輸送用機械向けは下期にかけて需要が回復も、上期の落ち込みが影響して減少

■ 経常利益：前期比 22億円増

◎増益要因

- UATH業績改善
- TAA業績改善
- 棚卸評価関係の好転

△減益要因

- コロナ影響による販売減
- 販売品種構成の変化

1. 2020年度 通期業績

通期業績

(単位: 億円)	2019年度 通期 (A)	2020年度 通期 (B)	増 減 (B) - (A)
連結売上高	6,151	5,698	△ 453
連結営業利益	101	111	10
棚卸影響前 連結経常利益	98	62	△ 36
棚卸影響額	△ 60	△ 2	58
連結経常利益	38	60	22
連結当期純利益	20	△ 33	△ 53
Adjusted EBITDA	473	447	△ 26

1. 2020年度 通期業績

セグメント別 売上高・営業利益

(単位:億円)	2019年度 通期 (A)		2020年度 通期 (B)		増 減 (B) - (A)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
アルミ圧延品	5,038	125	4,778	172	△ 260	47
加工品・関連事業	1,888	31	1,651	△ 6	△ 237	△ 37
伸銅品	229	4	—	—	△ 229	△ 4
(調整額)	△ 1,003	△ 59	△ 731	△ 54	272	5
合 計	6,151	101	5,698	111	△ 453	10

1. 2020年度 通期業績

アルミ板 品種別売上数量

(単位:千トン)

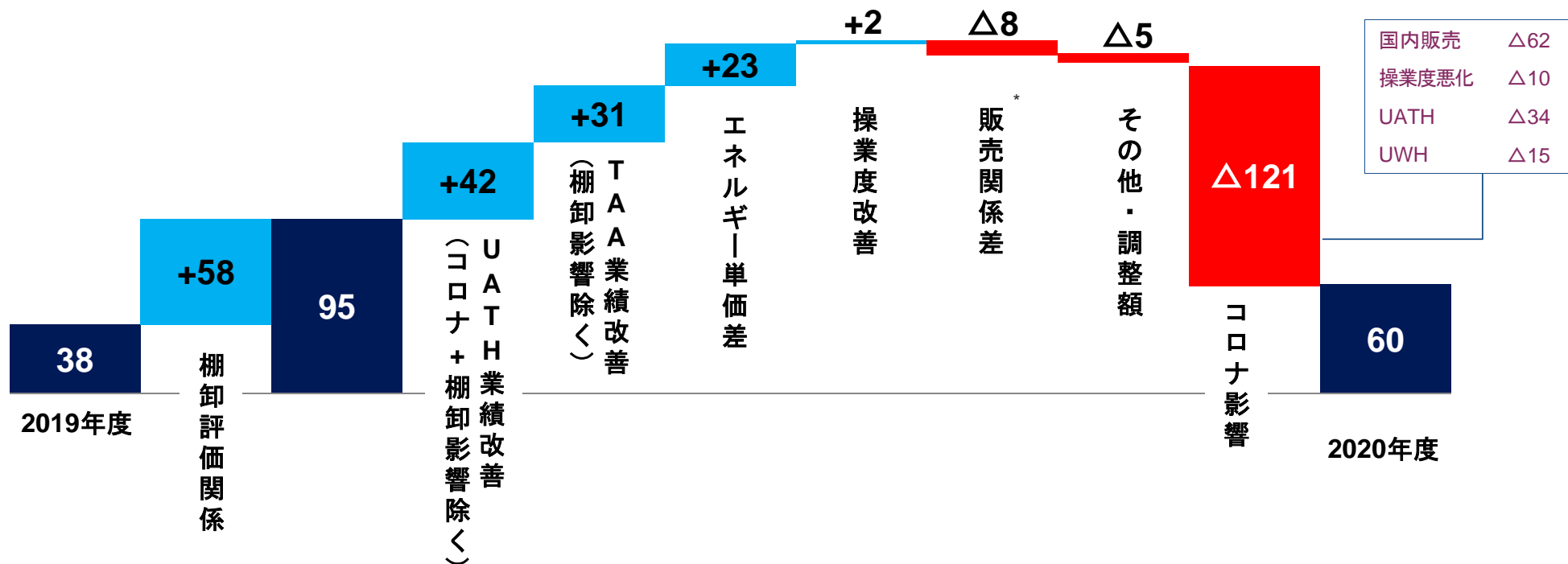
品 種	2019年度 通期 (A)	2020年度 通期 (B)	増 減 (B)－(A)
缶 材	659	693	34
箔 地	44	52	8
I T 材	17	25	8
自 動 車 材	152	123	△ 29
厚 板	39	42	3
その他一般材	199	180	△ 19
合 計	1,110 国内市場向け 483 海外市場向け 627	1,113 国内市場向け 441 海外市場向け 673	3 国内市場向け △43 海外市場向け 46

1. 2020年度 通期業績

連結経常損益分析 (2019年度 → 2020年度)

38億円 (2019年度) → 60億円 (2020年度)

(単位: 億円)



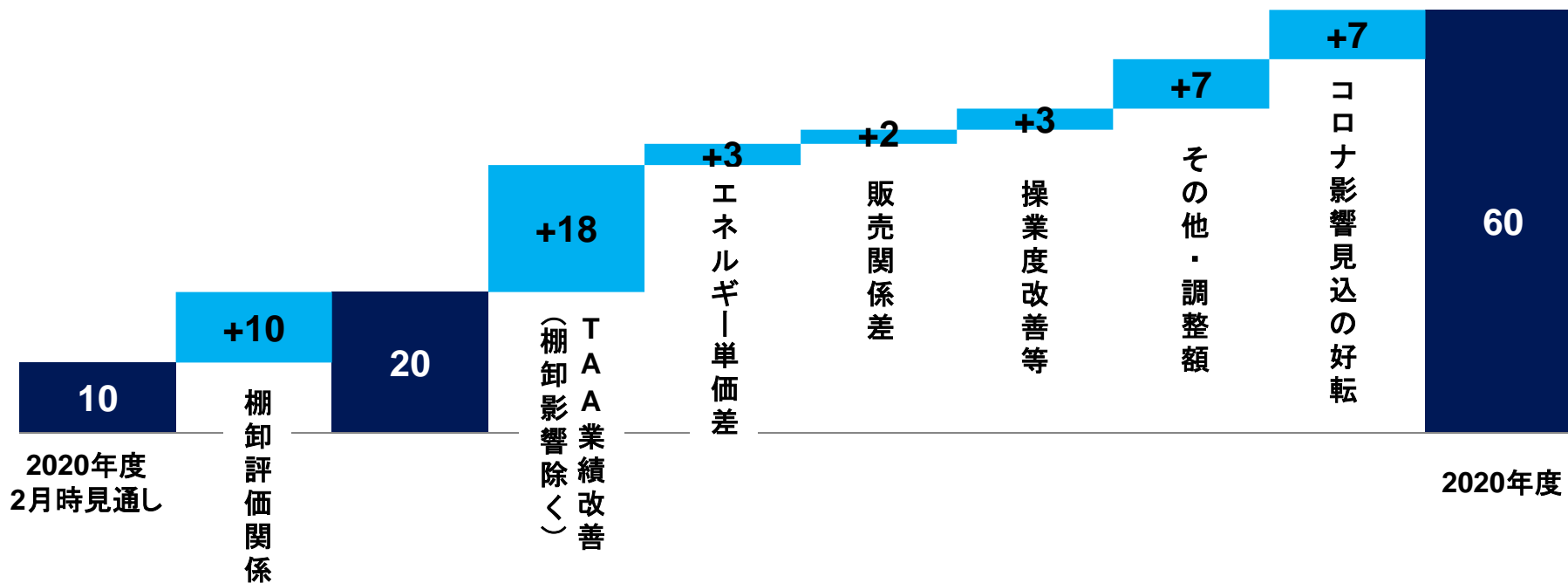
* 販売関係差 : 国内販売数量の増加および、品種構成の好転に伴う損益差

1. 2020年度 通期業績

連結経常損益分析 (2021年2月時見通し → 2020年度通期)

10億円 (2月時見通し) → 60億円 (2020年度 通期)

(単位: 億円)



1. 2020年度 通期業績

連結貸借対照表

設備投資の厳選、たな卸資産圧縮、構造改革実行などにより総資産198億円の圧縮

(単位:億円)

	20/3末	21/3末	20/3末比 増減額
現金及び預金	287	281	△ 7
受取手形及び売掛金	1,009	1,200	191
たな卸資産	1,359	1,317	△ 42
その他流動資産	233	148	△ 86
有形・無形固定資産	4,255	4,003	△ 252
投資その他の資産	384	381	△ 3
資産合計	7,528	7,330	△ 198
支払手形及び買掛金	960	1,011	51
短期借入金	1,078	1,100	22
長期借入金	2,362	2,257	△ 105
その他	1,100	997	△ 103
株主資本合計	1,828	1,775	△ 53
その他包括利益・支配株主持分	200	190	△ 10
負債及び純資産合計	7,528	7,330	△ 198

棚卸資産の圧縮による
キャッシュフロー好転

設備投資厳選による
固定資産の圧縮

事業売却による
総資産の減少
(構造改革の成果)

1. 2020年度 通期業績

連結キャッシュフロー計算書

2020年度はコロナ禍においてもフリーキャッシュフローは黒字を維持

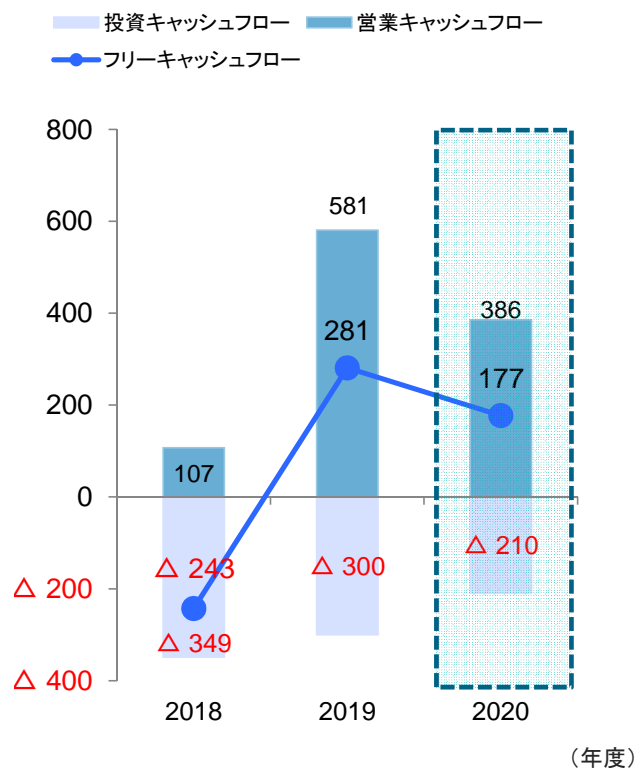
2020年度 連結キャッシュフロー

(単位:億円)

税引前利益	34.7
減価償却費(のれん含む)	334.0
債権債務増減他	17.5
営業キャッシュフロー計	386.2
設備投資 他	△ 231.6
連結範囲変更を伴う 子会社株式の売却	22.1
フリーキャッシュフロー	176.7
配当	△ 16.9
その他財務CF	△ 74.6
現預金増減(△は増加)	△ 3.0
有利子負債の減少	82.2

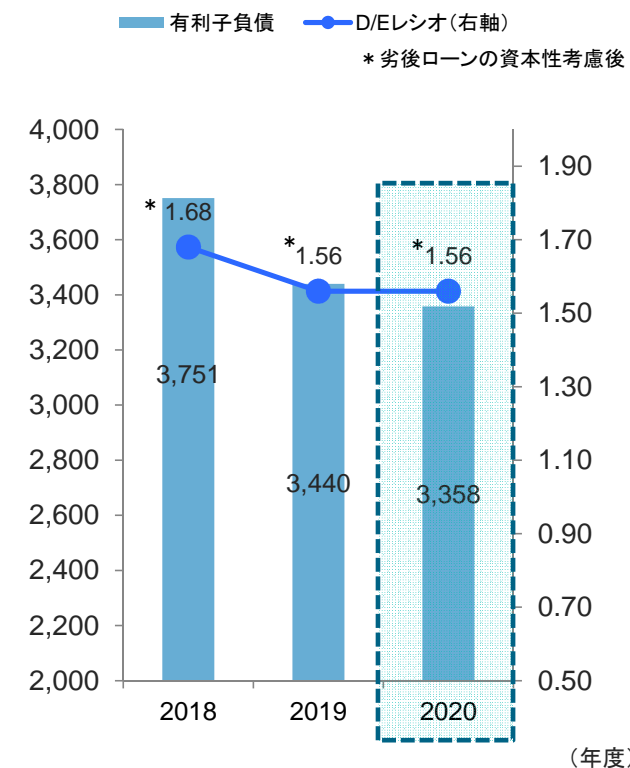
連結キャッシュフロー 推移

(単位:億円)



有利子負債残高・D/Eレシオ

(単位:億円)

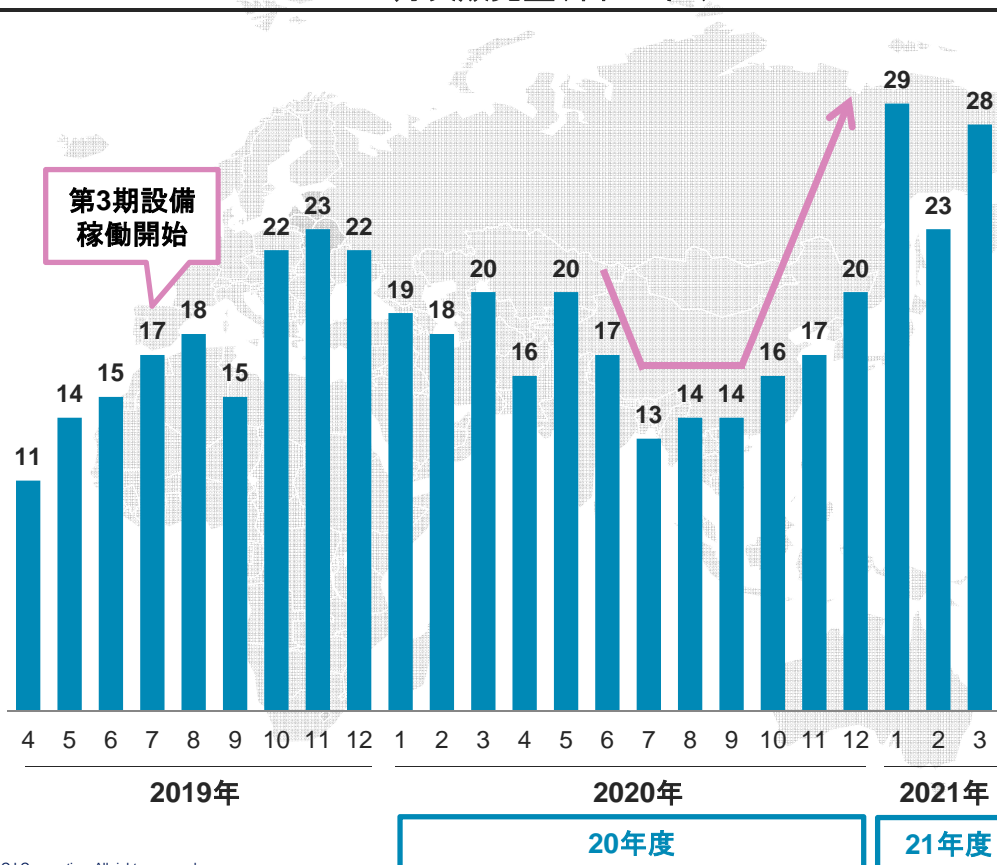


1. 2020年度 通期業績

タイ(UATH)の状況 ~2020年度 総括

コロナ影響のボトムは3Q、2021年1月からは旺盛な需要が追い風となり、販売量は増加へ

UATH 月次販売量(単位：千t)



2020年度 総括

缶材需要 : コロナ影響による販売は3Qをボトムに4Q以降回復
2021年1月以降グローバルでの旺盛な缶材需要が
追い風となり大幅に増加

生産量 : 約212千t / 年(20年1月~20年12月)
(2021年度 1Q 約28千t/月)

販売量 : 約203千t / 年(20年1月~20年12月)

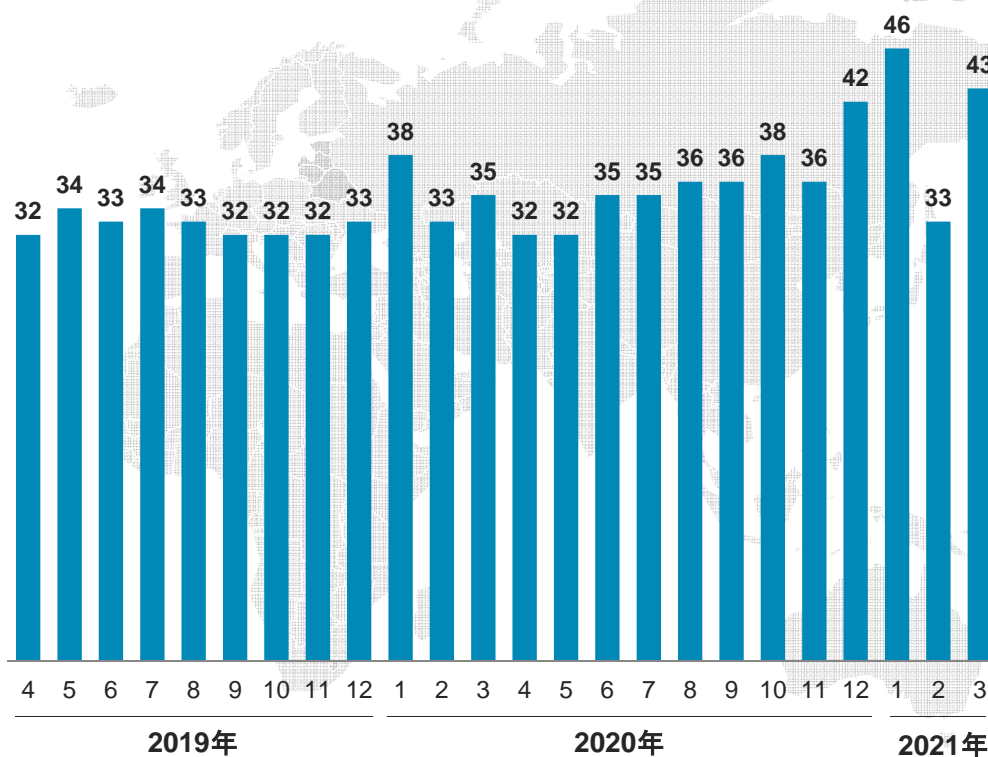
損益	(億円)		
	19年度	20年度	前期比
売上高	691	641	△50
営業利益	△33	△30	3
経常利益	△45	△48	△3
棚卸影響前 経常利益	△48	△40	8

1. 2020年度 通期業績

米国(TAA)の状況 ～2020年度 総括

コロナ禍でも旺盛な北米缶需要を取り込み、過去最高益を実現

TAA 月次販売量(単位：千t)



2020年度 総括

- 缶材需要 : 旺盛な需要環境継続
- 販売量 : 約444千t / 年(20年4～21年3月)
- 設備 : 21年4月 約450千t / 年体制

損益 (億円)

	19年度	20年度	前期比
売上高	1,304	1,420	116
営業利益	54	130	76
経常利益	29	108	79
棚卸影響前 経常利益	57	89	32

2. 2021年度 通期業績見通し



2. 2021年度 通期業績見通し

通期業績見通し

(単位:億円)	2020年度 通期 (A)	2021年度 通期見通し (B)	増減 (B)－(A)
連結売上高	5,698	6,600	902
連結営業利益	111	220	109
棚卸影響前 連結経常利益	62	99	37
棚卸影響額	△2	61	63
連結経常利益	60	160	100
連結当期純利益	△33	80	113
Adjusted EBITDA	447	508	61
年間配当	-	40円/株	

2. 2021年度 通期業績見通し

セグメント別 売上高・営業利益

(単位:億円)	2020年度 通期 (A)		2021年度 通期見通し (B)		増減 (B) - (A)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
アルミ圧延品	4,778	172	5,920	266	1,142	94
加工品・関連事業	1,651	△ 6	1,480	9	△ 171	15
(調整額)	△ 731	△ 54	△ 800	△ 55	△ 69	△ 1
合計	5,698	111	6,600	220	902	109

2. 2021年度 通期業績見通し

アルミ板 品種別売上数量

(単位:千トン)

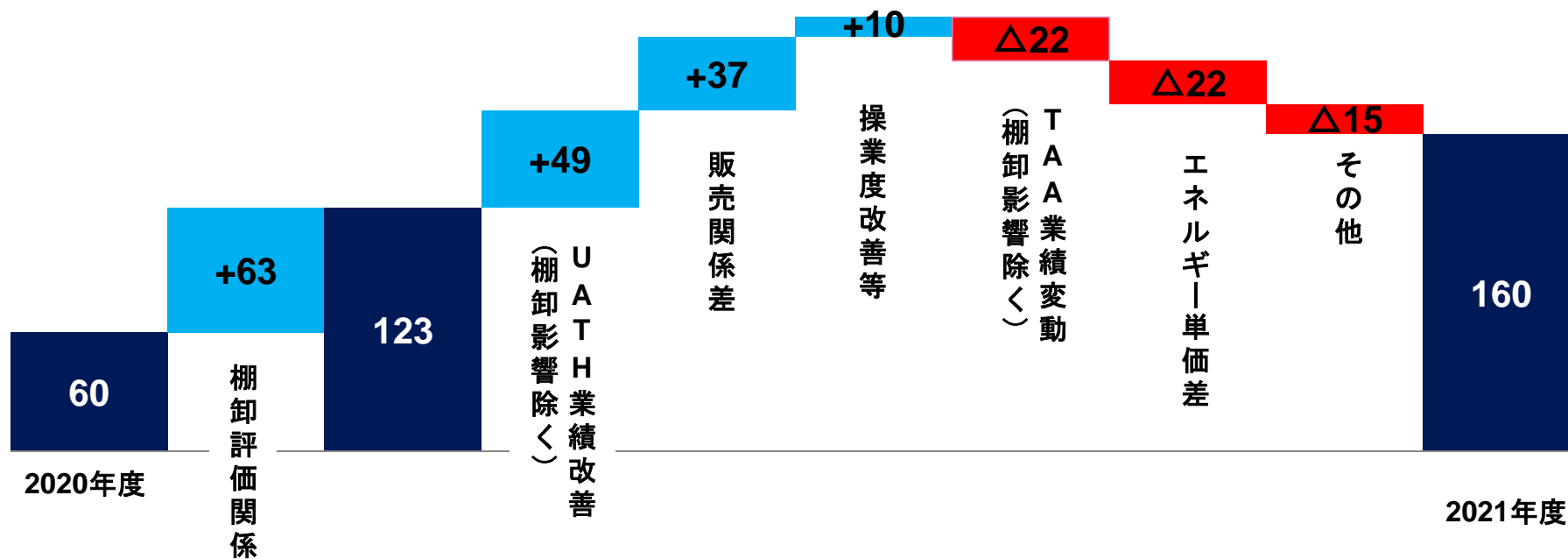
品 種	2020年度 通期 (A)	2021年度 見通し (B)	増 減 (B)－(A)
缶 材	693	845	152
箔 地	52	59	7
I T 材	25	19	△6
自 動 車 材	123	155	32
厚 板	42	49	7
その他一般材	180	201	21
合 計	1,113 〔国内市場向け 441 海外市場向け 673〕	1,328 〔国内市場向け 505 海外市場向け 824〕	215 〔国内市場向け 64 海外市場向け 151〕

2. 2021年度 通期業績見通し

連結経常損益分析 (2020年度通期 → 2021年度通期見通し)

60億円 (2020年度 通期) → 160億円 (2021年度 通期見通し)

(単位: 億円)



設備投資・減価償却費

19年度で大型戦略投資が一巡し、設備投資は減価償却費の範囲内

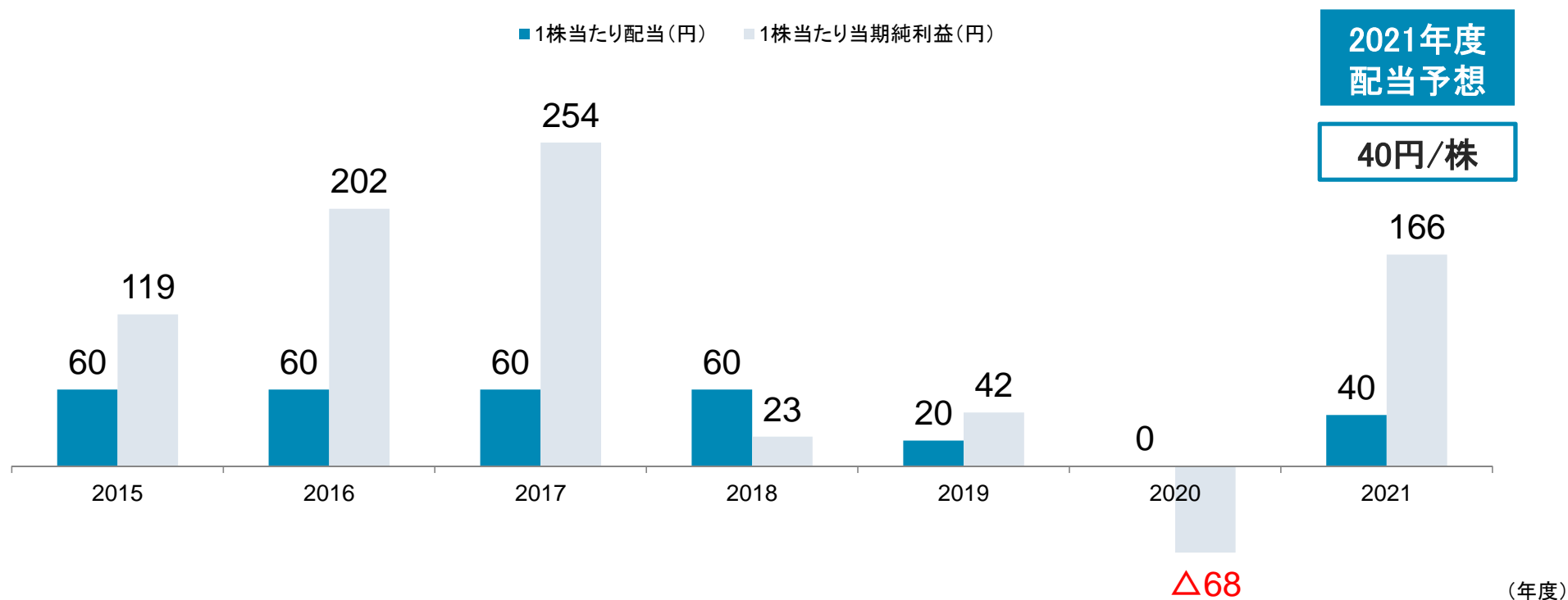
(単位:億円)

		2020年度 通期	2021年度 見通し
設備投資	一般投資	109	210
	戦略投資	72	88
	合計	181	298
減価償却費		334	349

株主還元

総株主還元：安定的かつ継続的な配当の実施、および株式価値向上に取り組む

1株当たり配当 / 1株当たり当期純利益*1 (円)

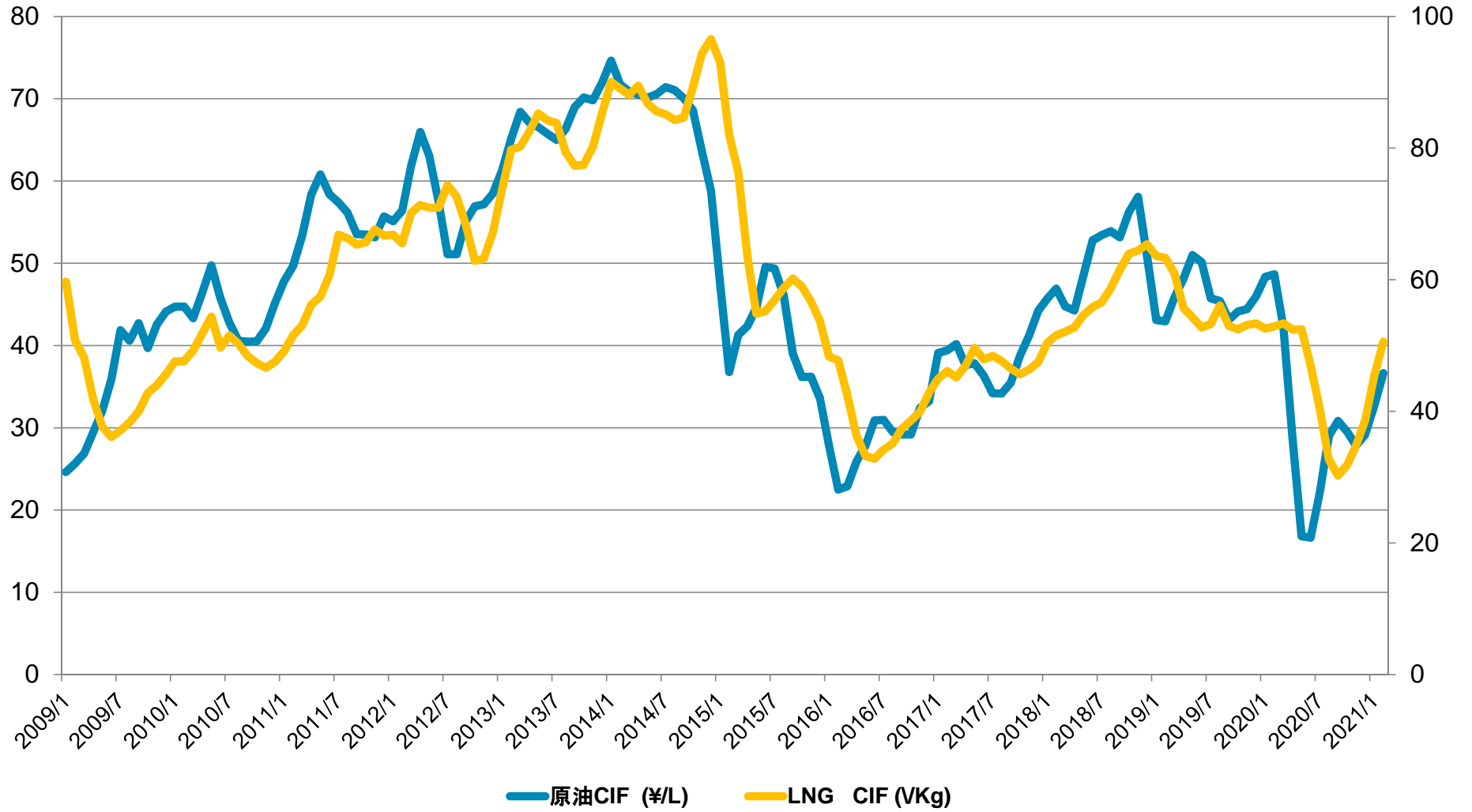


3. ご参考データ



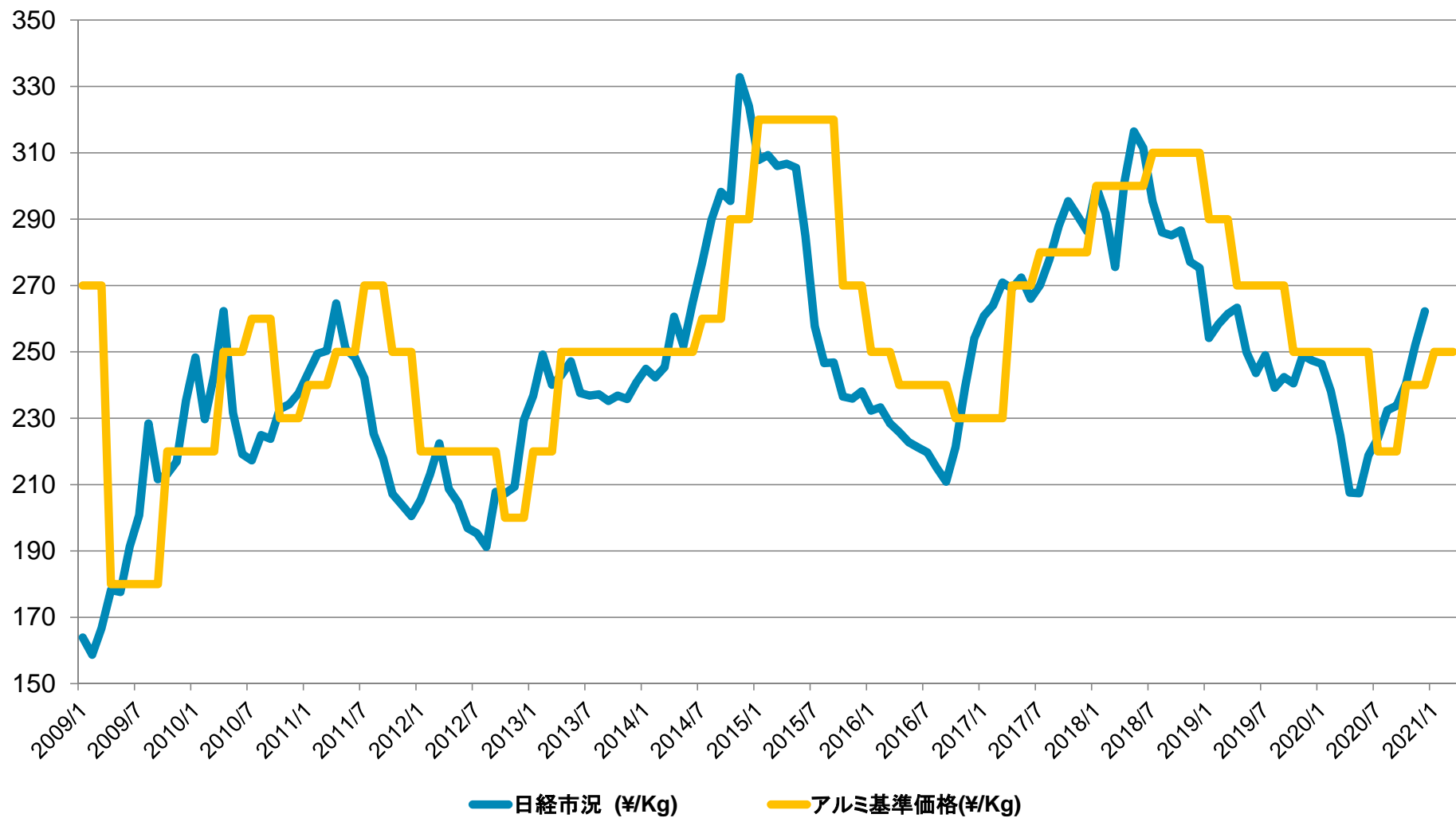
3. ご参考データ

燃料単価推移



3. ご参考データ

アルミ地金日経平均・アルミ基準地金



3. ご参考データ

諸元と感応度

	2019年度 (実績)	2020年度 (3月末)	2021年度 見通し	経常利益への 感応度
アルミ地金 日経平均 (円/kg)	245	243	288	10円/kg上昇した場合 →+20~30億円/年
LME (米\$)	1,749	1,802	2,100	\$100/t上昇した場合 →+22~35億円/年
為替 (円/米\$)	109	106	108	ほぼ影響なし ・燃料単価、添加金属:円高が有利
為替 (円/タイバーツ)	3.5	3.4	3.5	・ロールマージン、為替換算差:円安 が有利
原油 (ドバイ:米\$)	60	45	63	10ドル上昇した場合 →△10~15億円/年

将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは、今後さまざまな要因によりこれらの業績見通しとは大きく異なる場合があり、確約や保証を与えるものではないことをご承知おきください。

また、本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、株式会社UACJに帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

本資料並びにIR関係のお問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

財務本部 IR部 TEL : 03-6202-3603 FAX : 03-6202-2023
URL : <http://www.uacj.co.jp>
(東証1部 コード番号 : 5741)



Aluminum lightens the world

アルミでかなえる、軽やかな世界